

低温貯蔵庫



味の新鮮蔵

取扱説明書

ARV-8001TK ARV-11001TK

もくじ

安全のために必ずお守りください	1~2	その他のご注意	11
各部のなまえとはたらき	3~4	運転のしかた	12~14
ご使用方法		安全押棒の使いかた	15
貯蔵するときのご注意	5	庫内灯の使いかた	15
精米するときのご注意	6	お手入れのしかた	16
運転する前に知っておいていただきたいこと	6	こんな表示が出たときは	17~18
霜取りについて	7	点検について	19
結露について	7	修理を依頼されるまえに	19~20
玄米袋について	8	仕様	21
玄米袋の積み込みかた	9	主要寸法図	22
コンテナについて	10	アフターサービスと保証について	23
コンテナの積み込みかた	10		

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。


保証書付




安全のために必ずお守りください


製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための重要事項を警告・注意に分けて示します。

 **警告** 取り扱いを誤ると、死亡または重傷などを負う可能性があります。

 **注意** 取り扱いを誤ると、障害または物的損害などが発生する可能性があります。

お守りいただく内容を次の図記号で区別し説明しています。

 してはいいないこと(禁止)を示します。

 必ずすること(強制)を示します。

警告

 **必ず実施**

- 定格15A以上の安全ブレーカー、コンセントを単独で使用する。
感電・火災の原因になります。
- 漏電遮断機を必ず取り付ける。
(定格電流 15A
定格感度電流 30mA)
感電・火災の原因になります。
- 製品の運転・停止は運転スイッチでおこなう。
感電・ショートの原因になります。
- 延長コードを使用するときは、太さ2mm²以上、長さ10m以下にする。
発熱による火災の原因になります。
電圧降下により、正常に作動しない原因になります。
- 電源プラグはホコリが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込む。(電源コードを下向きにする。)
感電・ショートによる火災の原因になります。
1か月に一度電源プラグを抜き刃部のホコリを取り除いてください。
- 設置は、必ずお買い上げの販売店に依頼する。
ご自分で設置されますと、感電・転倒事故・火災・水もれの原因になります。

 **アース線接続**

- アースを確実に取り付ける。
不完全なアースは、感電・火災の原因になります。

 **水ぬれ禁止**

- 製品に直接水をかけたり、雨水をあてない。(屋外や湿気が多い場所・水のかかる場所で使用しない。)
感電・ショート・漏電・故障・サビの原因になります。

 **ぬれ手禁止**

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、運転スイッチを操作しない。
感電の原因になります。

 **禁止**

- 電源コードや電源プラグは傷んだまま使わない。
感電・ショートによる火災の原因になります。
1か月に一度電源コードや電源プラグがネズミなどにかじられるなどして、傷んでいないか確認してください。
- 電源はタコ足配線にしない。
発熱による火災の原因になります。
- 電源コードを持って電源プラグを抜かない。(必ず電源プラグを持つ。)
電源コードが傷み、感電・ショートによる火災の原因になります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っばったり、重いものをのせたり、加工したり、足に引っ掛かるような状態にしない。
電源コードが傷み、感電・ショートによる火災の原因になります。
- 可燃性ガスのもれるおそれのある場所に設置しない。
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。
- 揮発性・引火性のある薬品は庫内へ入れない。(シンナー・ベンジン・LPガスなど)
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。
- 可燃性スプレーやシンナーなど可燃物を製品の近くで使用しない。
爆発・火災・発火・発煙の原因になります。
- お客様ご自身で分解したり修理・改造は絶対しない。
異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電・火災の原因になります。
修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

 **分解禁止**

警告



必ず実施

- **扉は常に施錠する。**
子供が中に入り閉じ込められると、酸欠により死亡するなど事故の原因になります。
- **移設は専門業者か販売店に相談する。**
設置不備があると感電・火災・水もれなどの原因になります。
- **この製品を廃棄するときは、専門業者に依頼する。**
放置しますと子供が中に閉じ込められるなど事故の原因になります。
また、不法投棄は法律により罰せられます。



禁止

- **扉を閉じて作業しない。**
酸欠により死亡するなど事故の原因になります。
- **子供を近くで遊ばせない。**
- **上にのったり、扉にぶらさがらない。**
転落や製品転倒などによるケガの原因になります。
- **上に物(特に重量物)を置かない。**
置いた物が落下してケガをしたり、重量物で製品が変形する原因になります。
- **凝縮器フィン・排熱口などから針金、ピンなどの異物を入れない。**
感電・ケガ・故障の原因になります。

注意



必ず実施

- **扉の開閉は他の人がさわっていないことを確認し、取っ手を持っておこなう。**
手や指をはさみ、ケガの原因になることがあります。
- **床面が丈夫で平らな場所に水平になるように設置する。**
設置に不備があると転倒によるケガ・水もれ・冷気もれなどの原因になることがあります。
- **ドレンホースを確実に取り付ける。**
水もれにより貯蔵物を湿らせたり、感電やショートの原因になることがあります。



禁止

- **凝縮器フィン・排熱口をふさがない。**
吸排気が妨げられ冷却能力が低下して庫内が冷えなくなったり、故障の原因になることがあります。
- **冷氣吹き出し口・戻り口に手を入れない。**
ファンや冷却器フィンでケガの原因になることがあります。
- **扉を下から持ち上げない。**
扉がはずれてケガをするおそれがあります。
- **床がぬれてはいけな場所には設置しない。**
湿度の高いときには製品の外側や扉回りに結露した露が滴下し床面をぬらす原因になることがあります。



接触禁止

- **掃除をするときなど凝縮器フィンを直接手でさわらない。**
ケガの原因になることがあります。



電源プラグを抜く

- **お手入れするときは、運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。**
感電の原因になることがあります。
- **長期間使用しないときは、必ず運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。**
電源プラグにホコリがたまって発火・発熱の原因になることがあります。
- **異常時は、ただちに運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。**
異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になることがあります。

フロン排出抑制法 第一種特定製品

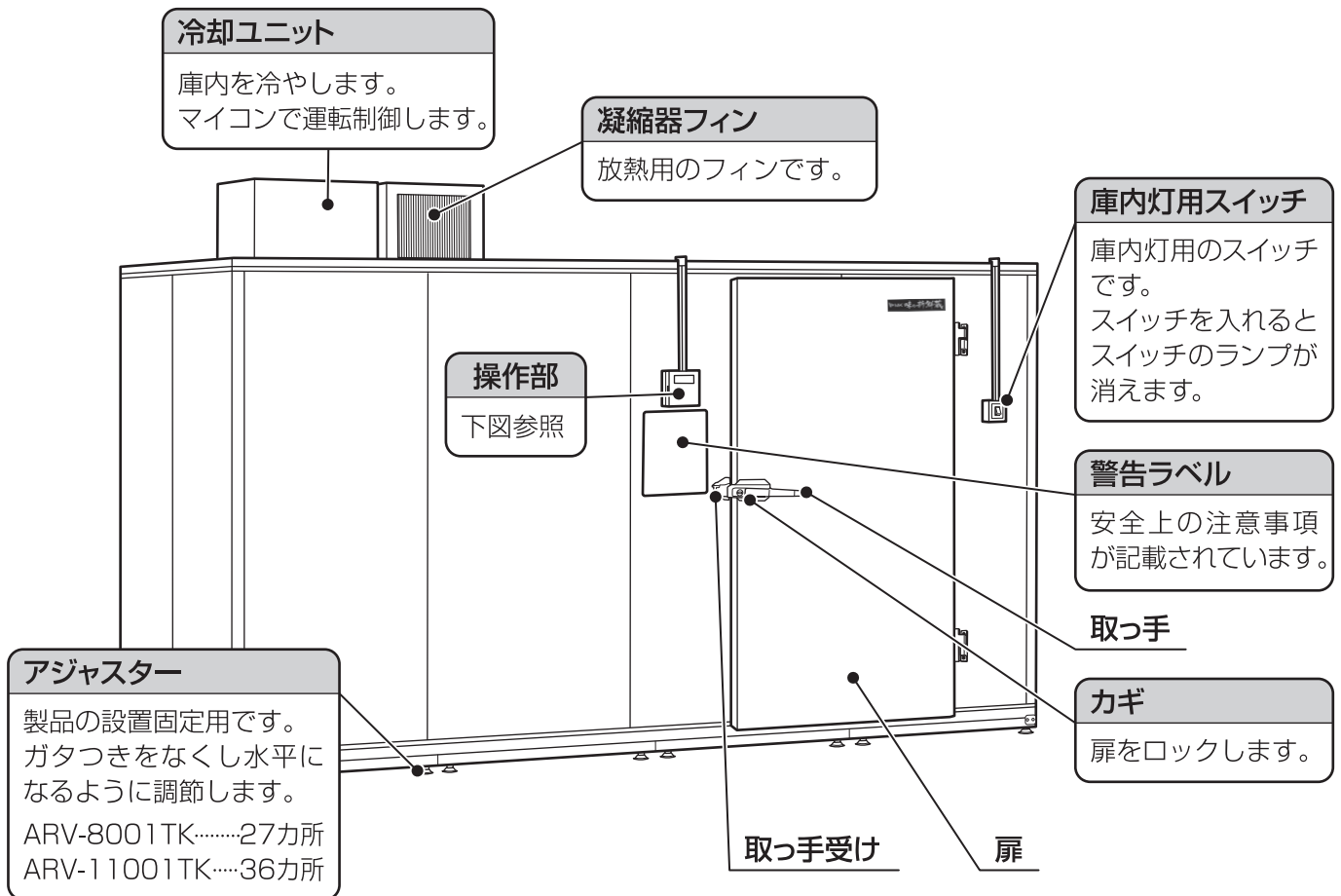
この製品には冷媒として、R404A(GWP値:3920)が使われています。

- (1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- (2) この製品を廃棄・整備するときは、フロン類の回収が必要となります。
- (3) フロン類の種類および数量は、冷却ユニットに貼付のラベルに記載されています。

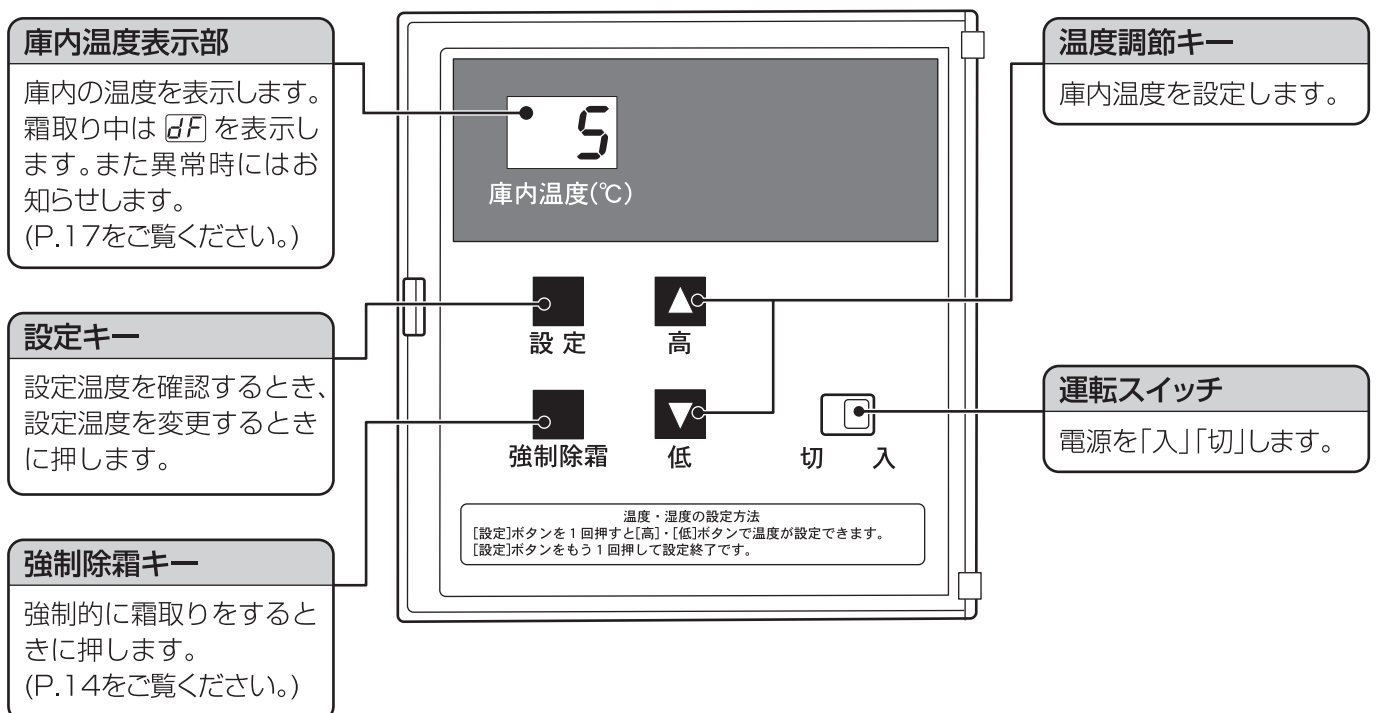
※GWP……地球温暖化係数

各部のなまえとはたらき

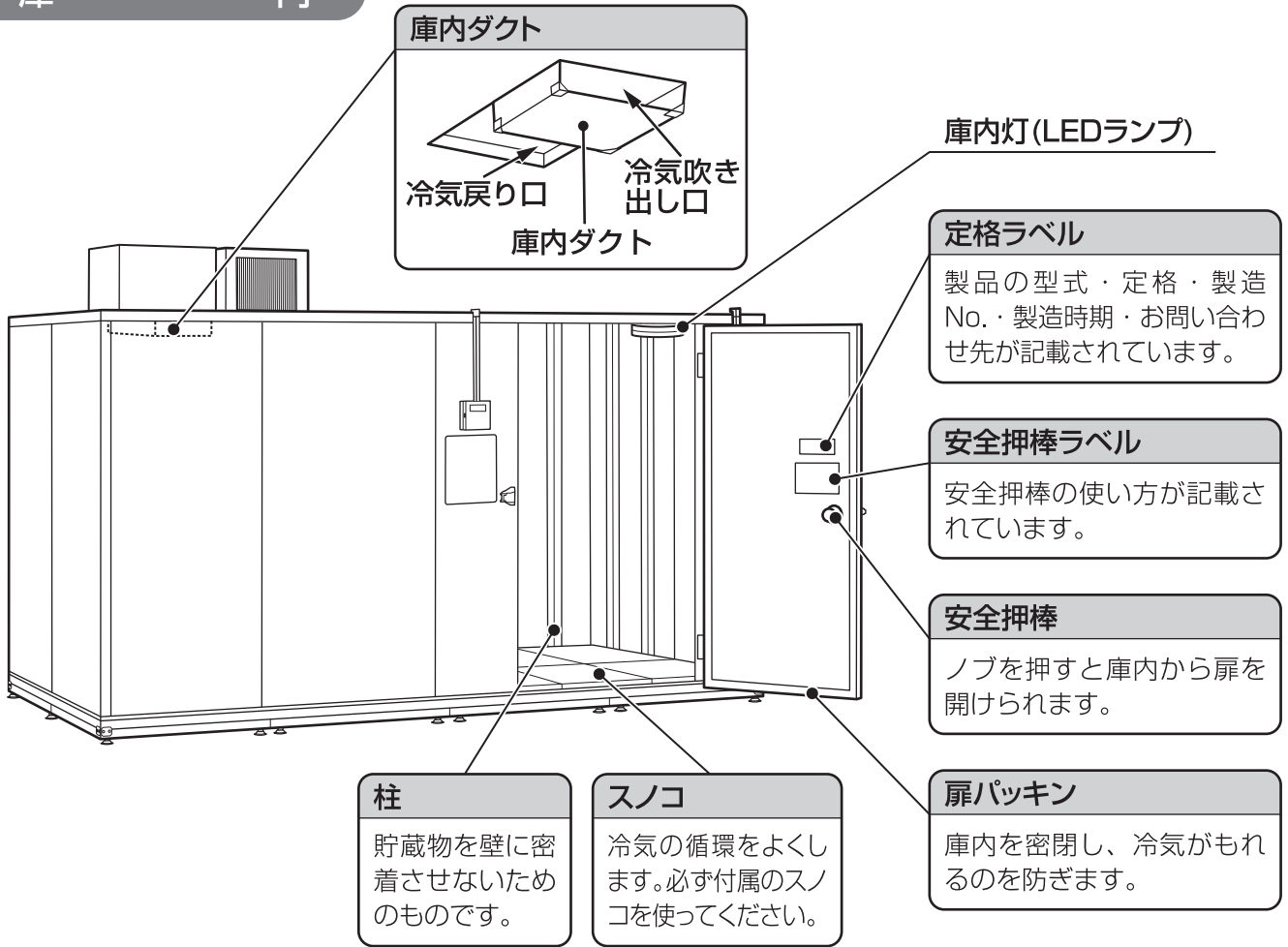
※本図は〔ARV-11001TK、扉位置：右、右開き〕を示します。）



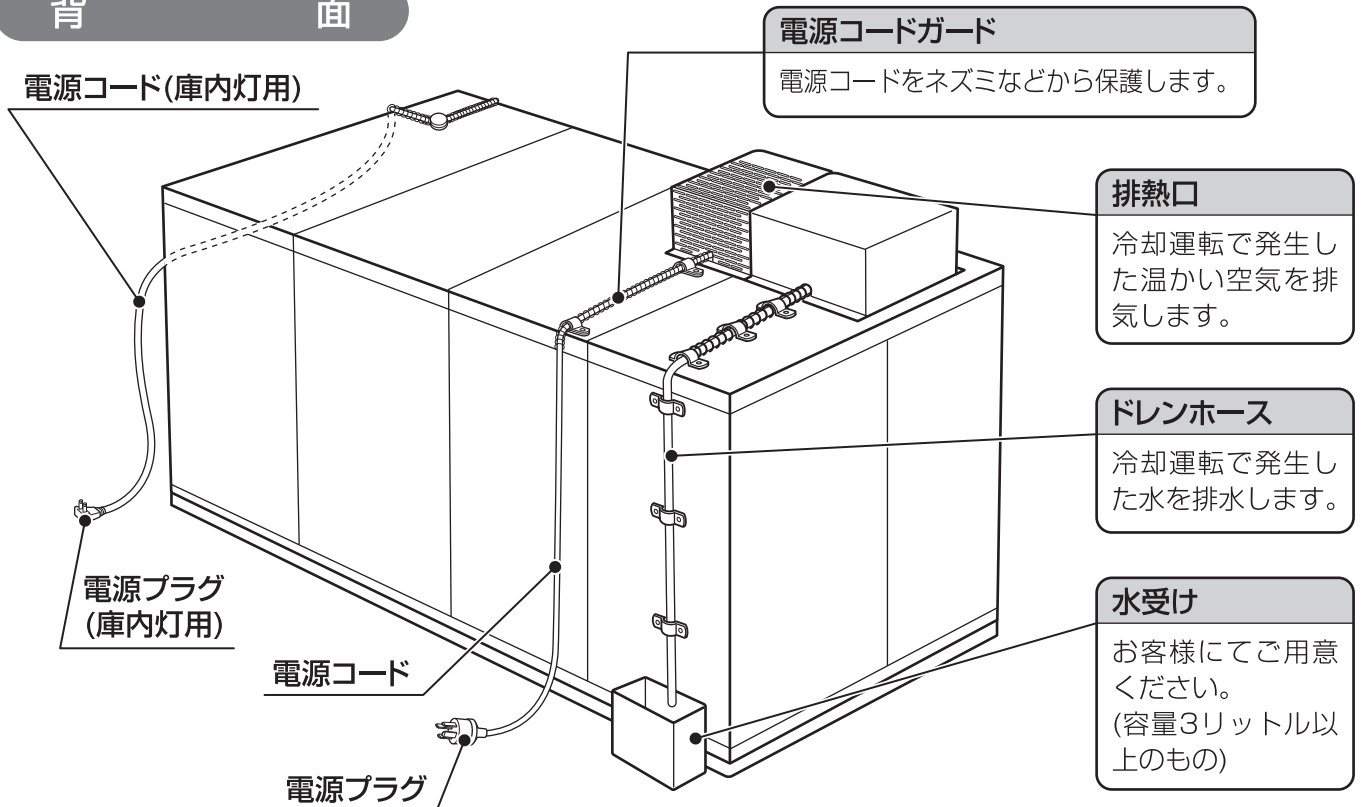
操 作 部



庫内



背面



ご使用方法

貯蔵するときのご注意

- この貯蔵庫は「野菜・果物などの一時保冷、玄米の貯蔵に適した環境(温度・湿度)を保つためのもの」であり、「野菜・果物・お米の鮮度をよくするもの、おいしくするもの」ではありません。取扱説明書のご使用方法にしたがって正しく使用し、適切な管理を心がけてください。

野菜・果物・玄米を貯蔵するときのご注意

<ul style="list-style-type: none">●野菜・果物は必ずポリエチレンシートやポリ袋で包装して貯蔵する。 そのまま貯蔵すると蒸散(乾燥)したり、貯蔵物の水分で冷却器に霜が付き冷却能力が低下する原因になります。	<ul style="list-style-type: none">●野菜・果物などの予冷には適していません。 この貯蔵庫は、野菜・果物を急速に冷却できないので、予冷には適していません。(P.11をご覧ください。) ※野菜・果物を入れるときは、庫内が冷えてから入れてください。
<ul style="list-style-type: none">●害虫にご注意 この貯蔵庫は害虫の繁殖をおさえることはできませんが、貯蔵する前に発生していた害虫への殺虫能力はありません。	<ul style="list-style-type: none">●玄米は、野菜・果物と一緒に入れない。 庫内湿度が高くなり、玄米の品質が低下したり、カビが発生する原因になります。
<ul style="list-style-type: none">●玄米は水分を15.5%以下に乾燥してから貯蔵する。 水分が高いとカビが発生したり、固まったりして、品質が低下することがあります。	<ul style="list-style-type: none">●玄米は新しい紙袋を使って貯蔵する。 古い紙袋を使うとカビや害虫が発生することがあります。また、袋に入れないで貯蔵すると乾燥してしまいます。
<ul style="list-style-type: none">●貯蔵物はすき間をあける。 つめすぎると冷えにくくなったり、温度ムラが発生する原因になりますので、すき間をあけて貯蔵してください。 ※コンテナを入れるときは、コンテナとコンテナの間に適当なすき間をあけてください。(P.10をご覧ください。)	<ul style="list-style-type: none">●積み込み高さを守る。 庫内に表示している積み込み制限ラベルのラインを超えて積み込むと、冷気が循環できなくなり、冷えない場所ができてしまいます。 特に冷気吹き出し口をふさがないように注意してください。 また、水分の多い野菜・果物は凍結の原因になります。
<ul style="list-style-type: none">●扉の開閉は少なく、短くする。 玄米は湿気をきらいます。特に梅雨の時期や夏場は扉の開閉により多量の湿気が入り込みますので、開閉はできるだけ少なく、開けている時間は短くしてください。 扉の開閉頻度が多いときは、扉の内側・庫内天井面が結露し、滴下することがありますのでタオルなどで拭き取ってください。	<ul style="list-style-type: none">●扉はしっかり閉める。 扉が開いていると、庫内が冷えないだけでなく、外気の湿気が入り込み、結露が多く発生し、貯蔵物を湿らせてしまいます。 ※扉を閉めるときは本体とすき間ができないように静かに確実に閉めてください。
	<ul style="list-style-type: none">●玄米を貯蔵するときは「低湿」にする。 「高湿」のまま貯蔵するとカビが発生したり、固まったりして、品質が低下します。(P.13をご覧ください。)

その他のご注意

<ul style="list-style-type: none">●酢・酢酸・イースト菌などを含んだ食品はラップなどで包むか、密閉容器に入れる。 酢・酢酸を含んだ食品や酸性物質を分泌させるイースト菌などを含んだ食品は、庫内部品のカビ・腐食や冷却ユニットの故障の原因になりますので、ラップで完全に包むか密閉容器に入れて貯蔵してください。	<ul style="list-style-type: none">●熱い物は冷ましてから入れる。 庫内の温度が上がり、電気代のムダになります。特に収穫直後の野菜、粳すり直後の玄米は熱を持っていますので、冷ましてから貯蔵してください。
	<ul style="list-style-type: none">●貯蔵物はすき間をあける。 つめすぎると冷えにくくなり、温度ムラが発生する原因になりますので、すき間をあけて貯蔵してください。

精米をするときのご注意

●玄米の急激な温度変化は避ける。

冷えた玄米を外気にさらすと結露をおこすことがあります。この状態のまますぐに精米をおこなうと玄米が胴割れしたり、循環式精米機の内部が結露するなどして安定した精米ができないことがあります。特に初夏から夏にかけては、玄米の袋が湿ることがありますので、涼しい早朝や夕方に取り出し、24時間以上（開封しない状態で）外気になじませてから精米してください。また、できるだけ涼しい時間帯に精米してください。

保冷していた玄米を常温に戻して精米をおこなっても食味に影響はありません。

運転する前に知っておいていただきたいこと

- この製品は冷却することはできますが、加温することはできません。冬期など周囲温度が設定温度より低いときは、庫内の温度は周囲温度と同じ温度になります。周囲温度(庫内温度)が設定温度より高くなると自動的に冷却運転がはじまります。

設置後はじめて電源を入れたとき

- 温度[5℃]・高湿コースに設定されています。
- ※低湿コース(玄米などの貯蔵)でお使いになるときはP.13をご覧ください。

運転を停止するとき

- 運転スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてください。
- ※運転を停止する前の設定を記憶していますので、再び電源を入れると、停止する前の設定温度で運転します。

設定温度の変更について

- 設定温度は運転中でも-5~15℃の間で1℃ずつ自由に変えることができます。
- ※冷却能力は周囲温度が35℃のとき、庫内温度-2℃までです。
- ※野菜・根菜・果物類の低温障害などの保証はいたしかねますのでご了承ください。

運転がはじまると

- 設定温度になるよう自動的に冷却運転をおこないません。(表示部は現在の庫内温度が表示されます。)
- 周囲温度35℃で玄米を規定量入れて運転すると、庫内温度は約6時間で13℃まで下がります。袋の中心部が13℃まで下がるには約4~6日かかります。

停電したときは

- 扉の開閉や貯蔵物の追加をひかえてください。停電が回復すればそれまで運転していた設定温度で自動的に運転を再開します。

温度表示について

- 運転中は現在の庫内温度が表示されます。冬期など周囲温度が設定温度より低いときは、庫内の温度は周囲温度と同じ温度になりますが、異常ではありません。
- ※設定温度より高くなったり、低くなったり(約±2℃)しますが故障ではありません。
- ※庫内温度は場所によって温度差が生じます。
- ※霜取り中は **df** を表示します。
- ※異常時にはお知らせします。(P.17をご覧ください。)

湿度について

- 庫内の湿度は扉の開閉頻度や周囲温度・湿度によって変わります。

扉について

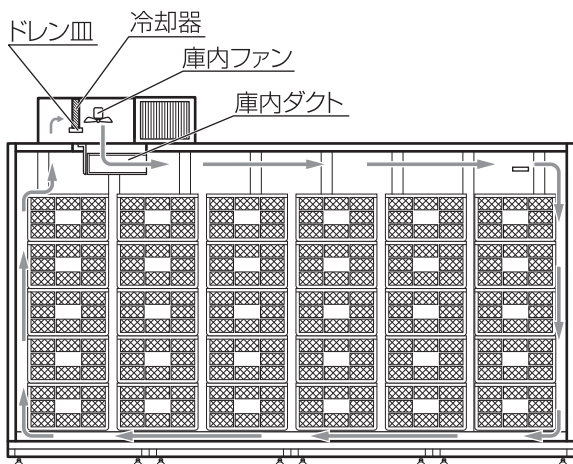
- 扉を開いたとき、開いた角度が約120°~150°までは扉の自重で閉まります。それ以上に開いたときはその状態を保持します。

雷が鳴りだしたら

- 落雷のおそれのあるときは、製品保護のため運転スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。

ご使用方法

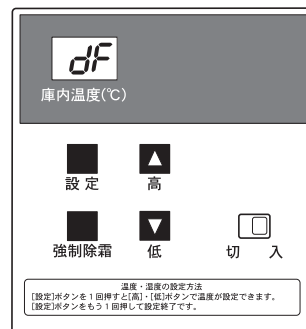
霜取りについて



→ 冷気の流れ

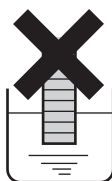
- 冷却器の霜取りは約2時間ごとに自動的におこなわれます。このとき操作部の庫内温度表示部は **df** と表示しています。
- 霜取り中は扉の開閉をおこなわないでください。
- 霜取りがおこなわれると冷却器に付いた霜が水滴となってドレン皿にたまり、その後ドレンホースから排出されます。
- 霜取りが終わると通常運転になります。
- 霜取りの途中で運転スイッチを切らないでください。冷却器に霜が残ってしまい、次にお使いのとき冷えない原因になることがあります。

操作部



ドレンホースに関する注意事項

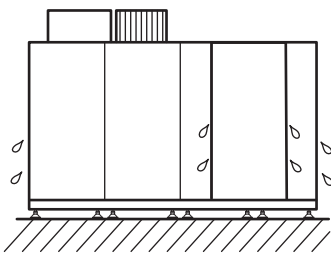
- ドレンホースが確実に取り付けられているか、先が曲がっていたり水受けにたまった水の中に入っていないか確認してください。



- ペットボトルや一升ビンなどの口の小さなものは、水受けとして使用しないでください。
- 水受けにたまった水は、いっぱいになる前に捨ててください。



結露について



- 温度・湿度が高いとき(特に梅雨の時期や夏期)、風通しの悪い場所では製品の外側や扉回り(特に扉の合わせ部)が結露することがあります。これは自然現象であり、故障ではありません。このようなときは、タオルで拭き取ってください。結露が激しいときは、風通しをよくしたり、換気装置を設けてください。

次のことは故障ではありません

- 冷却運転が始まると冷却ユニットから水の流れるような音がすることがありますが、冷媒が流れているため故障ではありません。
- 設定を変えた後、すぐに冷却運転を開始しないことがありますが、これは冷却ユニットを保護するための制御で故障ではありません。約3分後に運転を開始します。
- 扉の開閉によって、一時的に庫内温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 除霜中にコンプレッサが回っていても、庫内ファンや凝縮器ファンが止まることがありますが、故障ではありません。

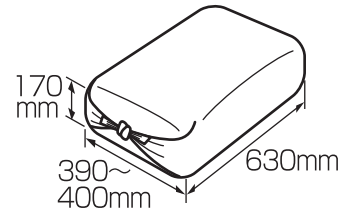
玄米袋について

	30kg紙袋 収納量	積み込みかた
ARV-8001TK	144袋	16列・9段
ARV-11001TK	180袋	20列・9段

●玄米袋の基準寸法について

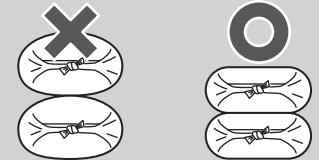
玄米30kg入紙袋の寸法は、右図の通り「幅390～400×長さ630×高さ170mm」に設定しています。

※玄米を30kg入れたときの寸法です。

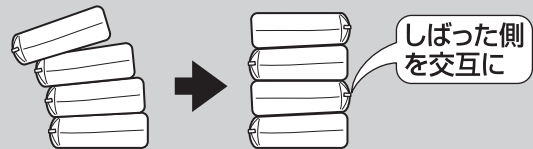


重要

- 玄米袋はできるだけ平らになるようにしばり、基準寸法になるように形を整えながら積み込んでください。
基準寸法を超え、丸く膨らんだ形で積み込むと不安定になり袋が崩れたり、規定の収納量まで積み込めないことがあります。

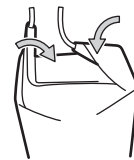
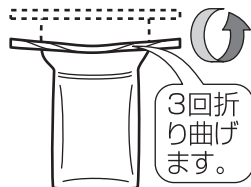


- 玄米袋が崩れやすいときは、しばった側を交互に積み込むと崩れにくくなります。



玄米袋の形の整え方

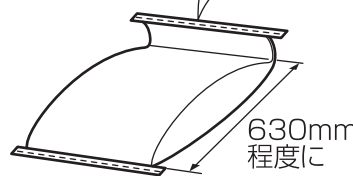
- 1 玄米袋を立てて置き、空気を抜きます。
- 2 あまった部分を内側に向かってしっかりと3回折り曲げます。
- 3 両端を内側に折り込みます。
- 4 口ひもを2回からませ、しばります。
- 5 玄米袋を横に倒し、平らに形を整えます。



ミシン縫いの玄米袋をご使用の方へ

ミシン縫いの米袋は玄米30kg入紙袋より袋の寸法が大きいため、玄米袋の基準寸法と比べて、幅と長さは大きく、高さは低くなります。
袋の上部を折り返すなどして、長さが630mm程度になるように形を整えながら積み込んでください。

長さが630mm程度になるように袋の上部を折り返してください。



テープやヒモで固定すると積みやすくなります。

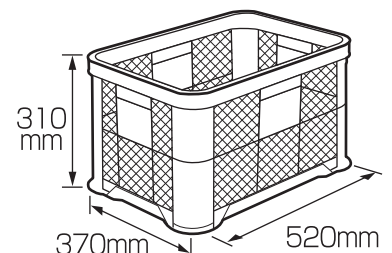


コンテナについて

	農業用コンテナ 収納量	積み込みかた
ARV-8001TK	80個	16列・5段
ARV-11001TK	120個	24列・5段

●コンテナの基準寸法について

コンテナの寸法は、右図の通り「幅520×奥行き370×高さ310mm」の農業用コンテナを基準としています。

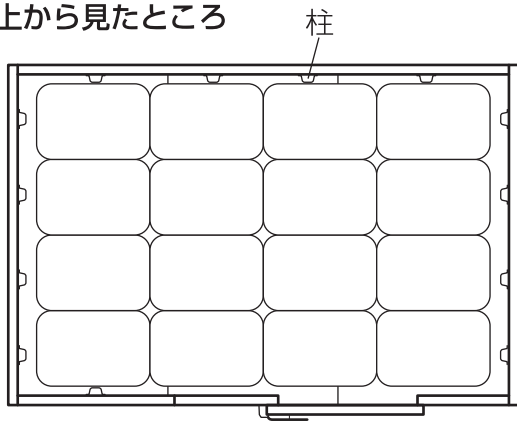


ご使用方法

玄米袋の積み込みかた

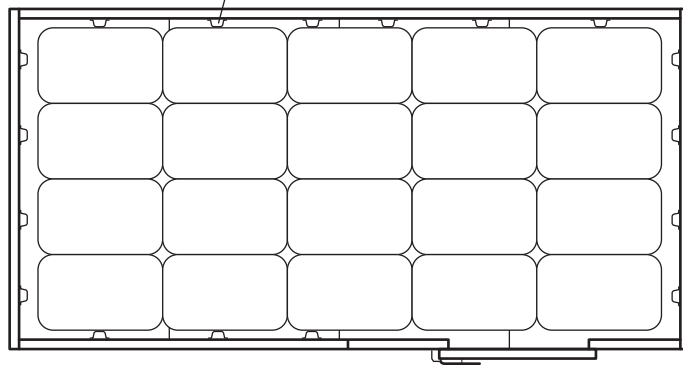
- 積み込んだ玄米袋が扉にあたらないことを確認してから閉めてください。

上から見たところ



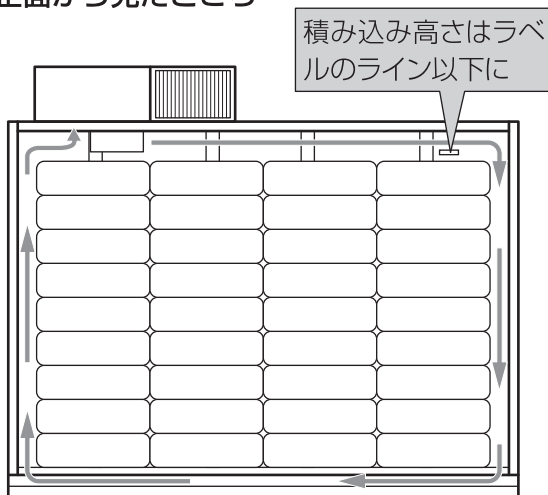
ARV-8001TK

柱

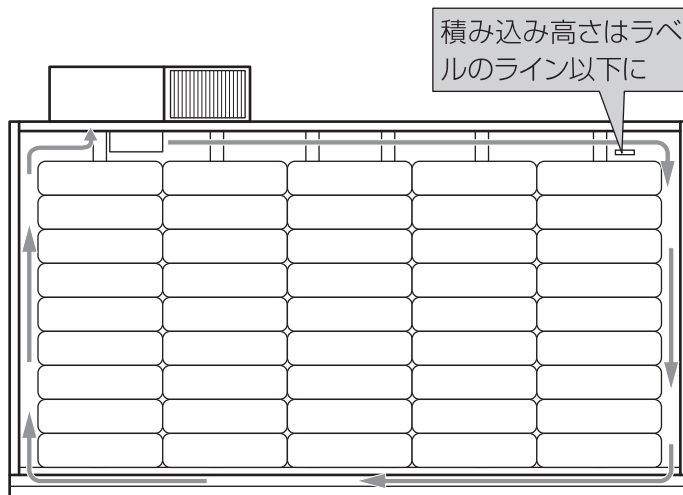


ARV-11001TK

正面から見たところ



ARV-8001TK



ARV-11001TK

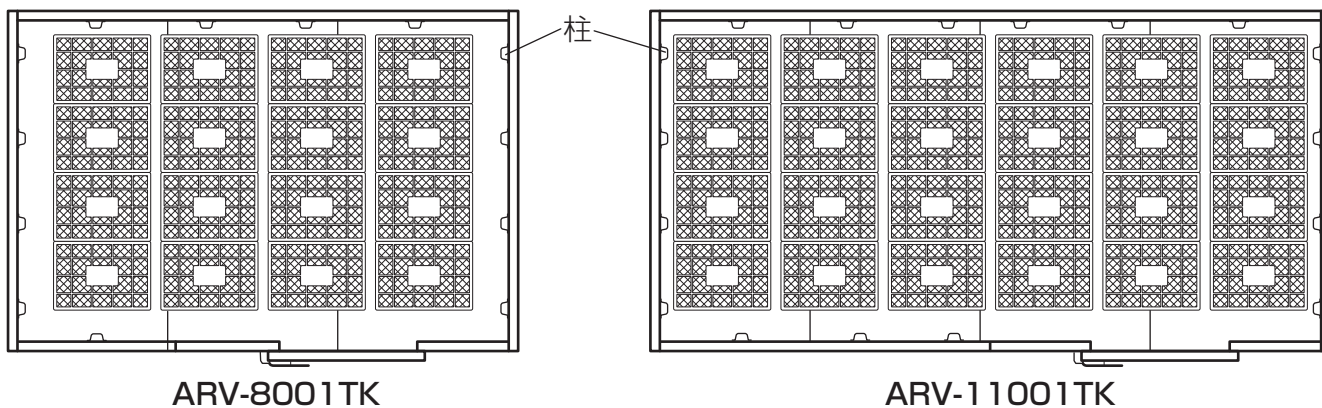
➡ 冷気の流れ

重要

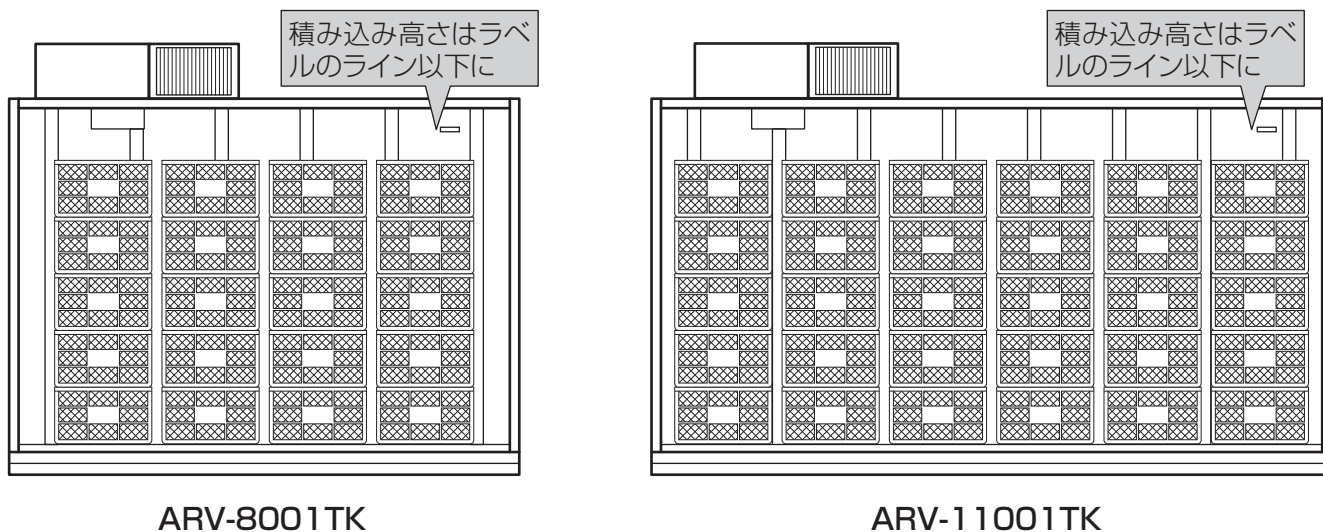
- 冷気が充分循環するように、必ず付属のスノコを使用し、積み込み制限ラベルのライン以下で、扉から5cm以上すき間をあけて積み込んでください。

コンテナの積み込みかた

上から見たところ



正面から見たところ



重要

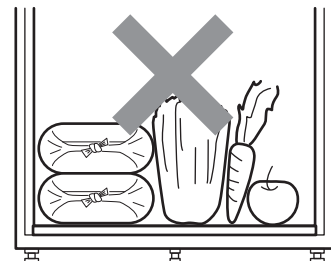
- 冷気が充分循環するように、必ず付属のスノコを使用し、積み込み制限ラベルのライン以下で、扉から5cm以上すき間をあけて積み込んでください。また、コンテナとコンテナの間に適当なすき間をあけてください。

ご使用方法

その他のご注意

野菜・果物などの一時保冷・予冷について

- この製品は、野菜・果物などの一時保冷ができますが、野菜・果物の種類により、適した保冷期間・温度・湿度が異なりますので充分注意してください。
- 野菜・果物の貯蔵はポリエチレンシートやポリ袋で包装してください。水分を多く含んだ農産物をそのままの状態（場合によっては霧吹きをしながら）貯蔵したり、乾燥させながら保冷する目的でお使いになると短時間で庫内湿度が高くなり、冷却器に霜が付いて冷えない原因になります。
- 貯蔵物を入れるときは、庫内が冷えてから入れてください。貯蔵物を入れてから電源を入れると庫内が冷えるまで時間がかかります。



この製品は野菜・果物などの予冷には適しておりません。

重要

- 野菜・果物は必ずポリエチレンシートやポリ袋で包装して貯蔵してください。そのまま貯蔵すると乾燥したり、しおれの原因になります。

- 保冷とは、野菜・果物などの温度が上がらないように低温に維持することをいいます。
- 予冷とは収穫後の野菜・果物を輸送や貯蔵の前に急速に冷却し、品温を下げることをいいます。

加温について

- この製品は加温することはできません。冬期など周囲温度が設定温度より低いときは、庫内の温度は周囲温度と同じ温度になります。周囲温度が設定温度より高くなると自動的に冷却運転がはじまります。

キーの保管について

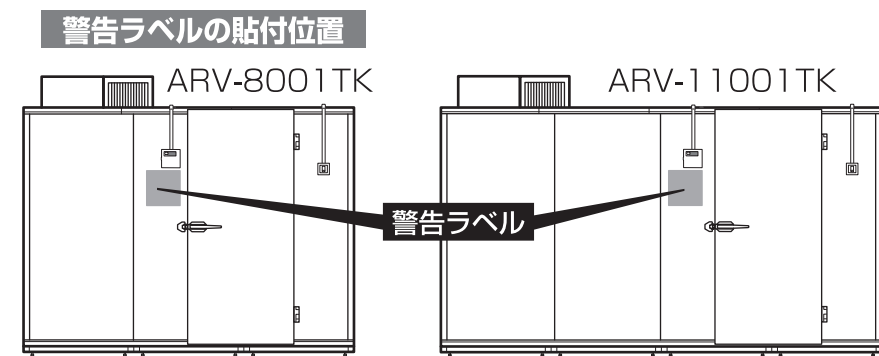
- キーを2個付属しています。1個は予備としてなくさないように大切に保管してください。キーを紛失したときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

品物の出し入れについて

- 運転を開始したら、設定温度に冷えるまで扉を閉めておいてください。
- 庫内が冷えてから品物を入れてください。
- 品物の出し入れのとき、扉の開閉はすばやくおこなってください。
- 一度にたくさんの品物を入れますと、冷却ユニットに無理がかかりますので、少しずつ分けて入れてください。

警告ラベルについて

- 警告ラベルは特に重要と考えられる事項について記載しています。必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- 警告ラベルが汚れたり、はがれたときはお買い上げの販売店へ注文してください。



運転のしかた

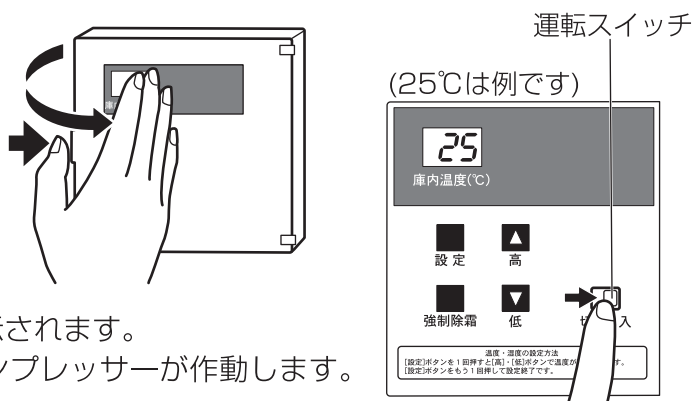
運転するとき

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

② 操作パネルのカバーを開きます。
● 左側面のボタンを押しながら、開いてください。

③ 運転スイッチを「入」にします。

- 庫内温度表示部に、現在の庫内温度が表示されます。
- 運転スイッチを入れてから約3分後にコンプレッサーが作動します。



温度調節のしかた

設定温度範囲

-5~+15℃

- 設定温度は運転中でも-5~15℃の間で1℃ずつ自由に変えることができます。
- ※野菜・根菜・果物類の低温障害などの保証はいたしかねますのでご了承ください。

工場出荷時の設定 +5℃

① [設定]キーを押します。

- 庫内温度表示部には現在の設定温度が点滅表示します。この時運転は続けています。

② 温度を設定します。

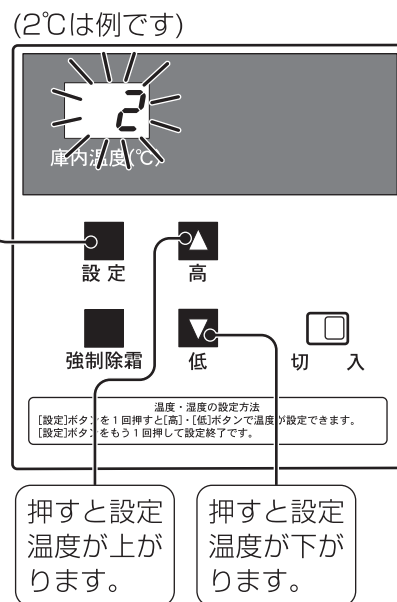
- [高]キーまたは[低]キーを押します。

③ もう一度[設定]キーを押します。

- 庫内温度表示部には現在の庫内温度が点灯表示され、徐々に設定温度に向かいます。

※30秒以上キーが押されない状態が続くと点滅が終わり、庫内温度が表示しますが設定は変更されていません。もう一度①から設定しなおしてください。

※冬期など庫内温度が設定温度より低いときは、冷却運転をおこないません。庫内温度表示部には設定より低い温度を表示します。



運転を停止するとき

① 運転スイッチを「切」にします。

② 電源プラグをコンセントから抜きます。

ご使用方法

湿度切替(高湿・低湿)のしかた

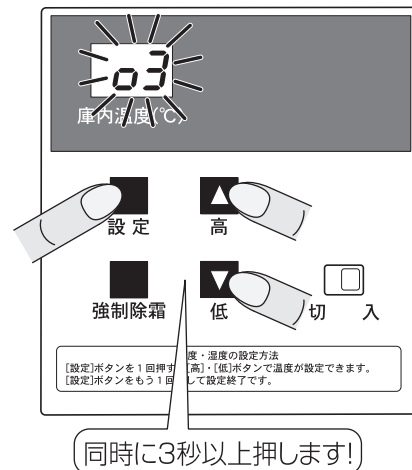
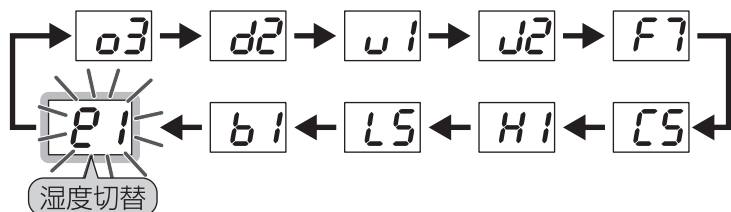
- 湿度設定を変更することはできますが、湿度以外の変更は絶対しないでください。
湿度設定以外の変更は故障の原因になったり、冷却機能に影響があります。

工場出荷時の設定 **E1** [高湿]

1 [設定]・[高]・[低]キーを同時に3秒以上押します。

- 庫内温度表示部に **o3** が点滅表示します。
- 点滅表示をしたら押している指を離します。

2 [設定]キーを押すごとに制御設定タイプが下記のようにかわっていきます。[初期設定]



同時に3秒以上押します!

3 **E1** のところで[高]キーまたは[低]キーを1回押すごとに **E1** **E2** に切り替わります。

表示	制御設定	庫内湿度の目安(周囲温度30℃時)
E1	高湿	設定温度2℃で70~80%
E2	低湿	設定温度13℃で60~70%

※玄米を貯蔵するときは **E2** (低湿) にしてください。

4 最後に[設定]・[高]・[低]キーを同時に3秒以上押します。

- 庫内温度表示部に庫内温度が表示され、点灯表示にかわります。

※60秒以上キーが押されない状態が続くと点滅が終り、庫内温度を表示しますが、設定は変更されていません。もう一度 ① から設定しなおしてください。

- 点灯表示にかわったら、押している指を離します。

現在設定されている湿度の見分け方

- 運転スイッチを一旦切り、もう一度「入」にし、庫内ダクトから風が出ているかどうか確認します。

庫内ダクトからの風	庫内ファン	湿度
出ている	ON	高湿
出していない	OFF	低湿

※コンプレッサーが動く前(3分間)に確認してください。

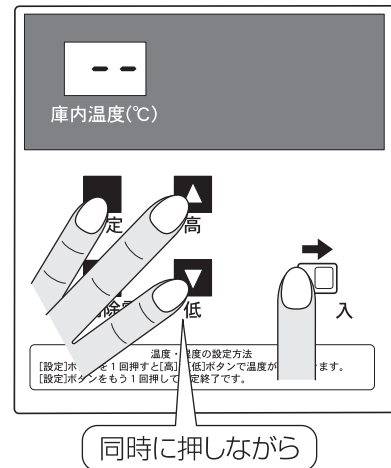
初期設定への戻しかた

- 湿度([E1]または[E2])以外の変更は絶対にしないでください。
万一、湿度以外のところをかえてしまったときは、下記の要領で初期設定(工場出荷時の状態)に戻してから、湿度の再設定をしてください。

初期設定
の表示

[03] → [d2] → [u1] → [J2] → [F7] → [CS] → [H1] → [LS] → [b1] → [E1]

- 1 運転スイッチを「切」にして、運転を停止します。
- 2 [設定]・[高]・[低]キーを同時に押しながら、運転スイッチを「入」にします。
- 3 庫内温度表示部に「--」が表示されているのを確認してから押し続けている指を離します。
- 4 庫内温度表示部に「52」が5秒間表示された後、庫内温度表示部に現在の庫内温度が表示されます。その後、初期設定で運転を開始します。



同時に押しながら

強制除霜のしかた

強制除霜について

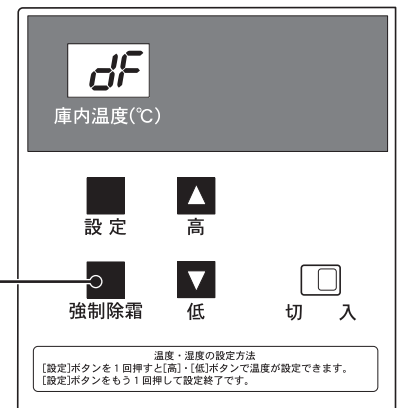
- 貯蔵物・貯蔵量によっては冷却器に大量の霜が残り、除霜が不完全なときがあります。このようなときは、庫内温度表示部に「E5」が表示しますので強制除霜をおこなってください。
除霜後、再び「E5」が表示するときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

1 [強制除霜]キーを押します。

- 除霜が終了するまで「dF」表示します。
- ※除霜の途中で運転スイッチを切らないでください。
冷却ユニットの故障の原因になります。

重要

- 庫内温度が高いときや着霜がないときは、[強制除霜]キーを押しても除霜はおこないません。
- ※「dF」を表示し、すぐに現在の庫内温度が表示されますが故障ではありません。



2 除霜が終了したら庫内温度表示部に現在の庫内温度が表示され、運転を再開します。

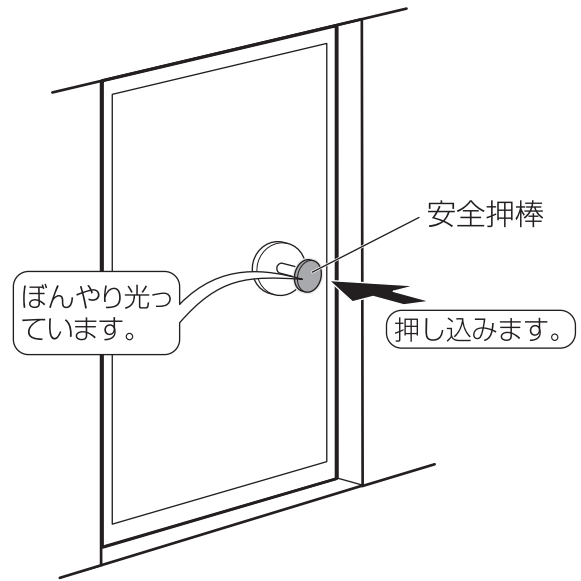
ご使用方法

安全押棒の使い方

- 万一、庫内で作業中、扉がしまり、閉じ込められてしまったときは、安全押棒を押して外に出てください。

ご注意

- 安全押棒のノブには蓄光剤が入っており、ぼんやり光っています。すぐに消えることはありませんが、取り込んだ光の量によって光っている時間が異なります。
- 安全押棒を強くいっぱいまで押し込んでください。扉が開きます。



(庫内側から見たイラスト)

庫内灯の使いかた

⚠ 注意



禁止

- 定格電圧交流100V以外で使用しない。
過熱し、火災の原因となることがあります。
- 点灯中および消灯直後は器具が熱くなっているので触らない。
やけどの原因となることがあります。
- 点灯中の器具を直視しない。
目を傷めたり、目に悪影響を及ぼす原因となることがあります。



必ず実施

- お手入れのときは必ず電源を切る。
電源を切らないと感電の原因になることがあります。

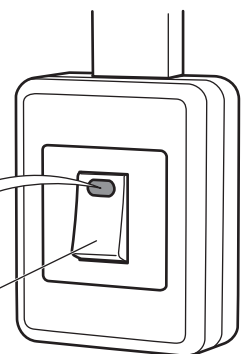
1 電源プラグ(庫内灯用)を100V用のコンセントに差し込みます。

2 庫内灯用スイッチの上側を押します。

スイッチのランプは、スイッチの場所を示すためのものです。

スイッチを入れるとランプが消灯します。

庫内灯用スイッチ



ご注意







- 品物の出し入れのときだけつけてください。
- 庫内灯をつけたままにしないでください。
- 照明器具には寿命があります。設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお勧めします。点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電の原因になることがあります。

お手入れのしかた

お手入れするまえに

- 台所用中性洗剤(食器用・調理器具用)をお使いください。

シンナー・ベンジン・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきんなどは、表面を傷付けますので使用しないでください。

 警告	 水ぬれ禁止	● 製品に直接水をかけて洗わない。 感電・ショート・漏電・故障・サビの原因になります。	 注意	 電源プラグを抜く	● お手入れするときは、運転スイッチを「切」にしてから電源プラグを抜く。 感電の原因になることがあります。
	 分解禁止	● お客様ご自身で分解したり修理・改造は絶対しない。 異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電・火災の原因になります。 修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。		 接触禁止	● 凝縮器フィンを直接手でさわらない。 ケガの原因になることがあります。

本体・扉・扉パッキン・庫内の清掃……汚れたら

- 洗剤をうすめた水またはぬるま湯にやわらかい布をひたし、よくしぼってから拭き取ってください。

スノコの清掃……汚れたら

- スノコを取り出して掃除機やブラシを使ってホコリを取り除いてください。また、汚れがひどいときは水またはぬるま湯を使って丸洗いをしてください。

庫内に戻すときは水分を取り、充分乾燥させてから、平らな面を上にして置いてください。

冷却ユニット凝縮器フィン・排熱口の点検と清掃……必ず1カ月に一度

- 凝縮器フィン・排熱口についたホコリは掃除機と柔らかい毛のブラシを使って取り除いてください。
- ブラシは凝縮器フィンに沿ってやさしく動かしてホコリを取り除いてください。

お願い


- シンナー・ベンジン・クレンザー・漂白剤・たわし・化学ぞうきんなどは、表面を傷付けますので使用しないでください。
- 庫内は、汚れがひどかったり、水分が多く付着しているとカビやサビが発生することがありますので、いつもきれいにしておいてください。
- 扉パッキンは引っぱったり、変形させないでください。
冷気もれ、庫内の結露、性能低下の原因になることがあります。
- 凝縮器フィンは変形させないでください。
刃物や先の鋭いものは使わないでください。変形や破損させると故障の原因になります。

庫内温度表示部にこんな表示が出たときは

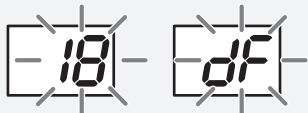
●ご使用中に以下の表示がでたときは、すみやかに処置をおこなってください。

.....(表示).....(内容).....

.....(処置).....

 <ul style="list-style-type: none"> ●df表示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●霜取り運転中です。
--	--


製品の異常ではありません。
霜取りが終わると通常運転になります。
(P.7をご覧ください。)

 <ul style="list-style-type: none"> ●庫内温度表示部が点滅表示している。 (18は例です。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●運転しているが庫内温度が下がらない、または上昇している状態です。 (運転している。)
--	---

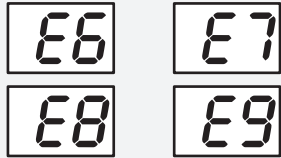
扉を確実に閉めてください。
また直射日光があたっていたり、周囲が異常に高温になっていないか確認してください。
庫内温度が下がり始めると通常運転になります。
P.18の点検をしてもなお、庫内温度が下がらないときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

 <ul style="list-style-type: none"> ●E5表示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●除霜が完全におこなわれていません。
--	--

強制除霜キーを押してください。
(P.14をご覧ください。)
除霜後、再びE5を表示するときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

 <ul style="list-style-type: none"> ●E1・E2・E3・E4表示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内温度検知部などが故障しています。
---	---

非常運転に切り替わります。
お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

 <ul style="list-style-type: none"> ●E6・E7・E8・E9表示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●製品が故障しています。
---	--

運転スイッチを「切」にしてから、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

 <ul style="list-style-type: none"> ●88が点滅表示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が逆相になっています。
---	--

運転スイッチを「切」にしてから、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

※上記以外の表示がでたときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

非常運転について

- 庫内温度検知部などが故障したときは非常運転に切り替わり、冷却運転を続けます。
これは今まで冷やしていた庫内の状態をできるだけ保つためですが、早めにお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

庫内温度表示部の点滅表示について

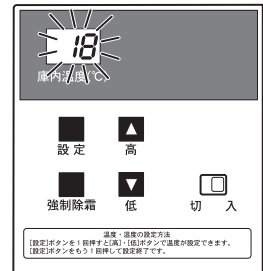
- 扉が開いているなど、庫内温度が下がらないときは、庫内温度表示部が点滅表示します。

こんなときは **確実に扉を閉めてください。**

庫内温度が下がり始めると点灯表示に戻ります。

(庫内温度が下がり始めるまでしばらく時間がかかります。)

(18℃は例です)



扉が閉じているのに庫内温度表示部の点滅してしまうときは

- 次の点検をしてもなお庫内温度表示部が点滅してしまうときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご連絡ください。

お調べいただくこと	処置していただくこと
1 直射日光があたっていませんか。	1 直射日光があたらないようにしてください。
2 周囲の風通しが悪く、高温になっていませんか。	2 換気装置を設け、周囲の風通しをよくしてください。
3 冷えた庫内に熱いもの(例：収穫直後の野菜など)を入れていませんか。	3 熱いものは室温まで冷ましてから入れてください。
4 決められた範囲を超えて積み込んでいませんか。	4 正しい積み方をしているか確認して、積み込み過ぎたものは取り出してください。
5 庫内灯がついていませんか。	5 庫内灯を消してください。

点検について

- この製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。
フロン排出抑制法では管理者(所有者など)には機器及びフロンの適切な管理、簡易点検、点検・整備の記録作成と保存が求められています。3カ月に1回以上の簡易点検をおこない、記録と保管をお願いします。

簡易点検内容	確認方法
① 設定温度まで冷えているか。	庫内温度表示部を確認する。
② 機器に異常音、異常振動がないか。	目視・聴音で確認する。
③ 機器の周辺、凝縮器周辺に油漏れ、油にじみがないか。	
④ 機器の破損や著しい腐食がないか。	

- 次の項目は特に重要ですので日常のお手入れのほかに定期的な点検してください。

点検箇所	点検内容	処置
ドレンホース	●ドレンホースの先端が水受けの水の中に入っていないか。	●水受けの水を捨てる。
	●取り付け部などに水もれがないか。	●水もれしているときはお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へ連絡する。
	●ゴミがつまっていないか。	●ゴミを取り除く。
電源プラグ	●接続部が抜けかかっているか。	●電源プラグをコンセントに確実に差し込む。
	●刃部にホコリが付着していないか。	●刃部のホコリを取り除く。
電源コード アース線	●傷んでいないか。	●傷んでいるときはお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へ連絡する。

詳しくは [P.1~2 安全のために必ずお守りください]
[P.19~20 修理を依頼されるまえに] に記載されていますので、よくお読みください。

原因がわからないときや処置が難しいときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

修理を依頼されるまえに

「故障かな?」と思ったときは次の点をお確かめください。

- 次の点検をしてもなお不具合が生じるときは、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談・点検をご依頼ください。
- ご自分での分解や修理は危険ですので絶対にしないでください。

「庫内がまったく冷えない」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参照ページ
1 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	1 電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.12
2 専用回路の安全ブレーカーが「OFF」になっていませんか。	2 専用回路の安全ブレーカー(配電盤のブレーカーなど)を「ON」にしてください。	—
3 運転スイッチが「切」になっていませんか。	3 運転スイッチを「入」にしてください。	P.12
4 コンセントの端子間の電圧は200V(±20V)ですか。	4 電気工事店へ点検の依頼をしてください。	—
5 庫内温度表示部の表示が消えていませんか。	5 電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.12

修理を依頼されるまえに

「故障かな?」と思ったときは次の点をお確かめください。

「温度が下がらない」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参照ページ
1 貯蔵物を入れた直後ではありませんか。	1 温度が下がるまでお待ちください。	P.5・6
2 直射日光があたっていませんか。	2 直射日光があたらないようにしてください。	組立・設置 説明書
3 周囲の風通しが悪くありませんか。	3 換気装置を設けて風通しをよくしてください。	組立・設置 説明書
4 扉を頻繁に開けていませんか。	4 扉の開閉はできるだけ少なく、開けている時間は短くしてください。	P.5
5 凝縮器フィン・排熱口にホコリがたまっていたり、ふさいでいる物はありませんか。	5 ホコリまたはふさいでいる物を取り除いてください。	P.2・16
6 貯蔵物は決められた範囲を超えて積み込んでいませんか。	6 正しい積み方をしているか確認をして、積み込み過ぎた貯蔵物は取り出してください。	P.5・9・ 10
7 冷えた庫内に熱いもの（例：収穫直後の野菜など）を入れていませんか。	7 熱いものは室温まで冷ましてから入れてください。	P.5
8 野菜・果物などをそのままの状態ですべて貯蔵していませんか。	8 野菜・果物などはポリエチレンシートやポリ袋で包装してください。	P.5
9 タコ足配線をしていませんか。	9 タコ足配線はやめてください。	P.1
10 不適切な延長コードを使っていませんか。	10 適切な延長コードを使用してください。 (太さ2mm ² 以上、長さ10m以下)	P.1

「温度が下がりすぎている」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参照ページ
1 周囲温度が設定温度より低くありませんか。	1 周囲温度によって庫内が冷やされているため故障ではありません。	P.6

「庫内に水滴が落ちてくる」こんなときに…

お調べいただくこと	処置していただくこと	参照ページ
1 扉がわずかに開いた状態ではありませんか。	1 庫内を乾燥したタオルで拭き取り、扉を確実に閉めてください。	P.5
2 ドレンホースにゴミがつまっていますか。	2 ドレンホースのゴミを取り除いてください。	P.19
3 ペットボトルや一升ビンなどの口の小さなものを水受けとして使用していませんか。	3 口が広く、大きなものを水受けとして使用してください。	P.7
4 ドレンホースの先が上に曲がったり、水受けにたまった水の中に入っていないですか。	4 曲がりを直してください。 水受けにたまった水を捨ててください。	P.7

「庫内灯がつかない」こんなときに…

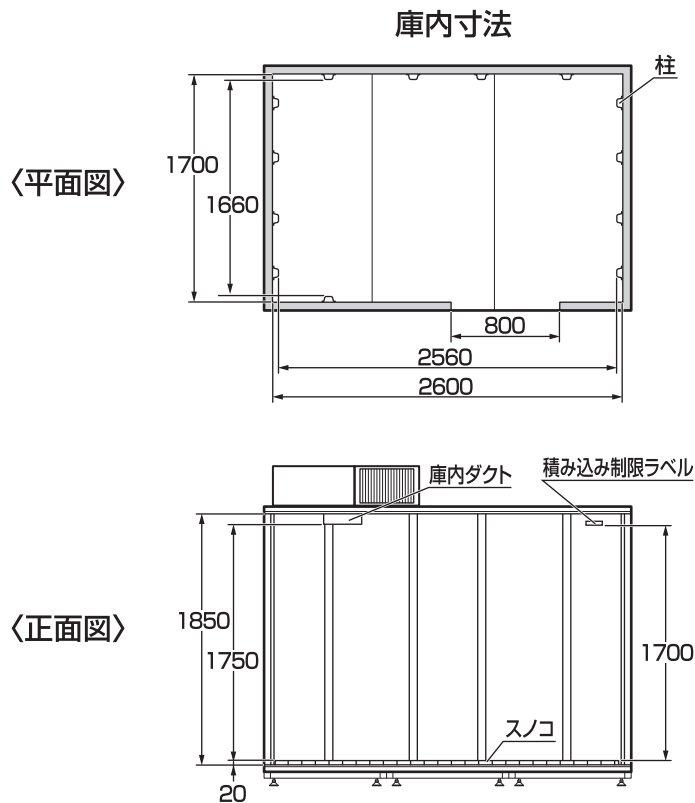
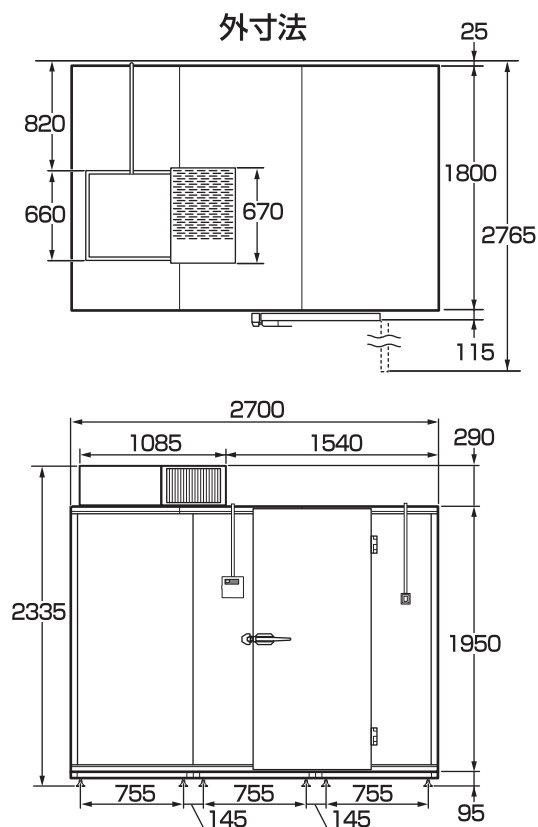
お調べいただくこと	処置していただくこと	参照ページ
1 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	1 電源プラグをコンセントへ差し込んで下さい。	P.15
2 専用回路の安全ブレーカー(配電盤のブレーカーなど)が「OFF」になっていませんか。	2 専用回路の安全ブレーカー(配電盤のブレーカーなど)を「ON」にしてください。	—
3 庫内灯スイッチが入っていますか。	3 庫内灯スイッチを入れてください。	P.15

仕様

型 式		ARV-8001TK	ARV-11001TK
定 格 内 容 量		7512L	10112L
農 業 用 コ ン テ ナ 収 納 量 (幅52×奥37×高さ31cm)		80個	120個
玄米貯蔵量(30kg紙袋)		144袋(4320kg)	180袋(5400kg)
寸 法	外形寸法(幅×奥行×高さ)	2700×1940×2335mm	3600×1940×2335mm
	本体寸法(幅×奥行×高さ)	2700×1915×2045mm	3600×1915×2045mm
	本体内寸法(幅×奥行×高さ)	2600×1700×1850mm	3500×1700×1850mm
製 品 質 量		約380kg	約480kg
定 格 電 圧 ・ 周 波 数		三相200V 50/60Hz	
定 格 消 費 電 力		700W(50Hz)／820W(60Hz)	
コ ン プ レ ッ サ ー 出 力		750W	
力 率		70%(50Hz)／82%(60Hz)	
起 動 電 圧 許 容 範 囲		180～220V	
使 用 冷 媒		R404A	
電 源 コ ー ド		約7m	
推 奨 設 置 環 境	温 湿 度	周囲温度35℃以下、周囲相対湿度80%RH以下	
	設 置 場 所	直射日光が当たらない屋内	
設 定 温 度 範 囲		-5℃～15℃(1℃単位)	
冷 却 能 力		周囲温度35℃時：庫内温度-2℃まで	
庫 内 湿 度 (周囲温度25℃時の目安)		高湿：約70～80% 低湿：約60～70%	
付 属 品		<ul style="list-style-type: none"> ●庫内灯 ●スノコ(プラスチック製) ●キー(2個) ●取扱説明書 ●組立・設置説明書 ●受領証 	
庫 内 灯 仕 様		電源：100V 50/60Hz 定格消費電力：6.3W (LED)	

主要寸法図

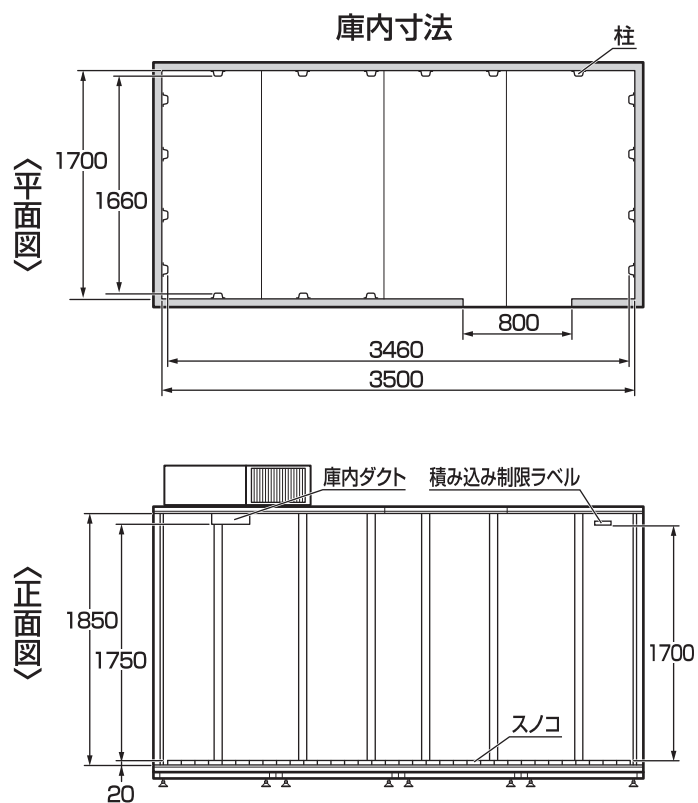
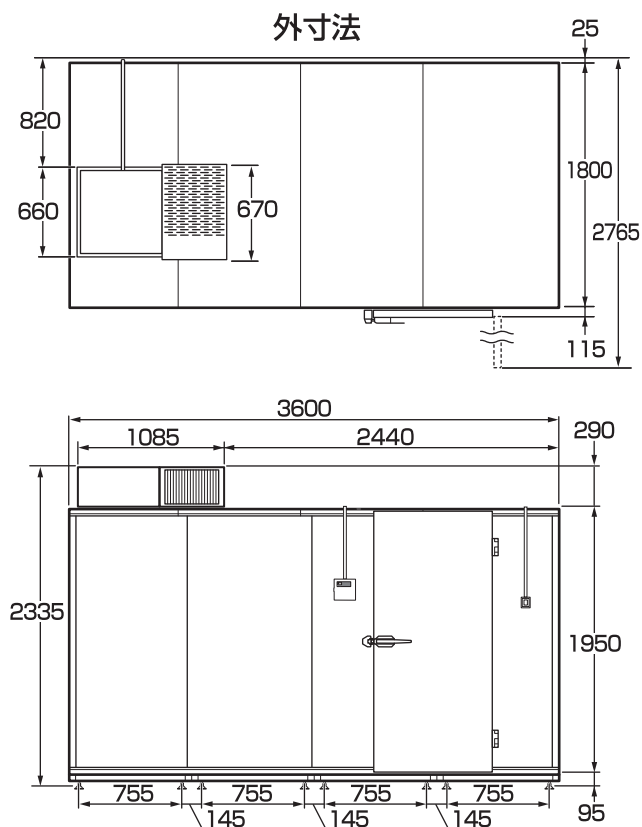
ARV-8001TK (単位: mm)



〈平面図〉

〈正面図〉

ARV-11001TK (単位: mm)



〈平面図〉

〈正面図〉

アフターサービスと保証について

修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、運転スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品は、製造打切後最低9年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料で修理いたします。

保証について

- この製品は保証書付きです。
- 保証期間内でも保証書に記載された項目2の内容で故障および損傷があった場合には有償修理となりますので、正常な使用状態でお使いください。
- 保証期間はお買い上げの日から3年間です。保証書の記載内容により、お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口にて修理をご依頼ください。
- 貯蔵物の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。

廃棄などについて

この製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。

この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン排出抑制法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口にご相談ください。（処理費用は有償です）

※不法投棄した場合、5年以下の懲役または1000万円以下の罰金など、厳しく罰せられます。

こんな症状はありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 製品にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

こんなときは

このような症状のときは運転スイッチを「切」にしてから、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または下記のお客様相談窓口にて点検をご相談ください。

お客様相談窓口

この製品の使用方法・アフターサービス並びに品質に関するお問い合わせは、

エムケー精工 お客様相談窓口

〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825

フリーダイヤル ☎0120-70-4040

■通常電話番号 026(272)4111(代表)

■FAX 026(274)7089

受付時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
(祝日および弊社休業日を除く)

memo

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

memo

A series of horizontal dotted lines for writing.

memo

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

低温貯蔵庫 保証書

出張修理

製品名	味の新鮮蔵	※型式	
保証期間	3年間(消耗部品を除く)	※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	〒 TEL ご住所 お名前 様	※販売店	〒 TEL 住所 店名 印

本書の※欄に記入のない場合は無効となりますので、直ちにお買い上げの販売店にお申し出になるか、またはお買い上げ年月日・販売店名を証明する領収書などを添付してください。本書にご記入いただいたお客様の個人情報は商品の修理対応のために使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

本書は、本書記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。

- 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。ただし、貯蔵物の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・強い衝撃などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他の天災地変など外部に原因がある故障および損傷。
 - (ニ) 商品の仕様の限界を超えてご使用の場合の故障および損傷。
 - (ホ) 腐食性ガスを含んだ物（漬け物・卵加工品・イースト菌を含んだ食品など）の保存が原因で発生した故障および損傷。
 - (ヘ) 沿岸部や温泉地でのご使用が原因で発生した故障および損傷。
 - (ト) 本書のご提示がない場合。
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合または本書に記入がなくお買い上げ年月日・販売店名などを証明する領収書などが無い場合。
 - (リ) 消耗品（扉パッキン）が損傷し、取り替えを要する場合。
 - (ヌ) 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理をおこなう場合。（出張に要する実費を申し受けます。）

3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

4.本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

★この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、補習用性能部品の保有期間などについて、詳しくは「アフターサービスについて」をご覧ください。なお、ご不明の場合はお買い上げの販売店、または当社(〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825 TEL 026(272)4111(代))にお問い合わせください。

修理メモ



エムケー精工株式会社

〒387-8603 長野県千曲市雨宮1825
TEL 026(272)4111(代)
FAX 026(274)7089(代)

[支店]

札幌支店	〒004-0841	札幌市清田区清田一条1-9-21	TEL 011(881)7311
仙台支店	〒983-0023	仙台市宮城野区福田町4-14-22	TEL 022(258)3861
東京支店	〒125-0062	東京都葛飾区青戸8-3-5MK東京ビル3F	TEL 03(3604)6441
静岡支店	〒422-8035	静岡市駿河区宮竹1-13-5	TEL 054(238)0111
新潟支店	〒950-0923	新潟市中央区姥ヶ山2-18-15	TEL 025(287)0911
長野支店	〒387-0007	長野県千曲市大字屋代4299-1	TEL 026(272)8701
名古屋支店	〒453-0855	名古屋市中村区烏森町6-109	TEL 052(461)7261
金沢支店	〒920-0025	金沢市駅西本町2-8-8	TEL 076(264)1115
大阪支店	〒564-0043	大阪府吹田市南吹田3-6-4	TEL 06(6386)5800
四国支店	〒761-8062	高松市室新町3-5 B棟102	TEL 087(868)6781
広島支店	〒731-0138	広島市安佐南区祇園3-23-27	TEL 082(871)7355
福岡支店	〒812-0061	福岡市東区筥松1-2-31	TEL 092(612)1077